

Rope Brake 戸開走行保護装置(UCMP)



三洋輸送機工業株式会社
SANYO YUSHOKAI KOGYO Co., Ltd.

ロープブレーキはエレベーター巻上機から独立したブレーキ装置です。

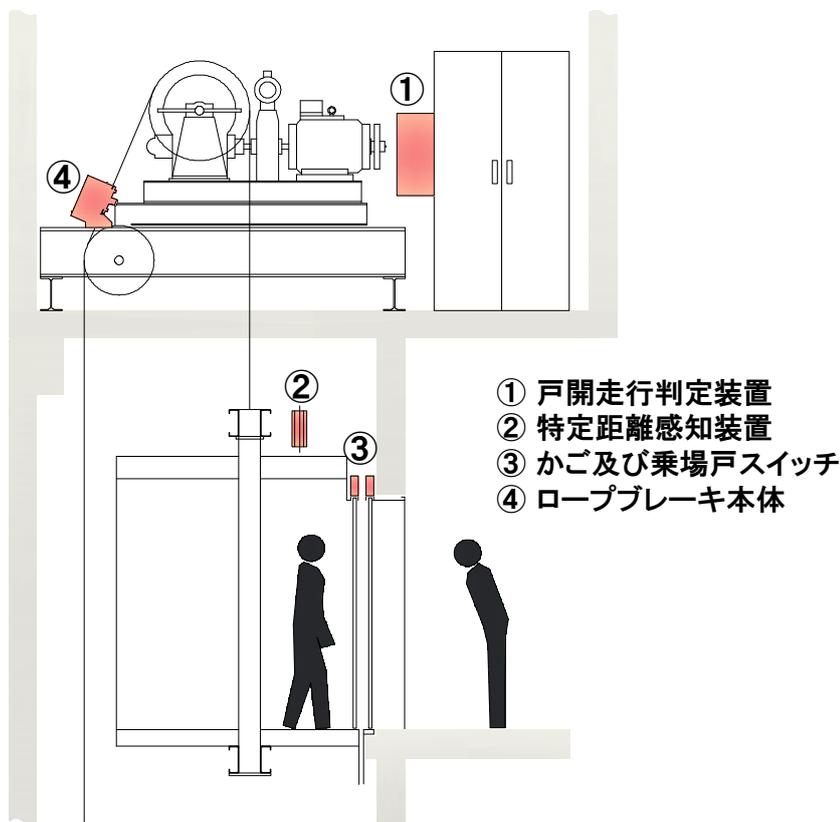
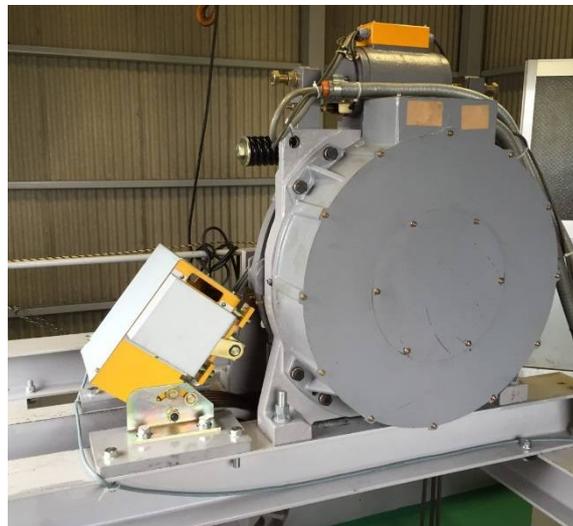
●戸開走行による万一に備える

ロープブレーキは常時作動している巻上機搭載のブレーキから独立した装置で待機型のシステムです。運行中にエレベーターがフロアレベルを超過し上昇・下降した場合メインロープを掴み制動することでエレベーターを停止させ事故を未然に防止する画期的なシステムです。

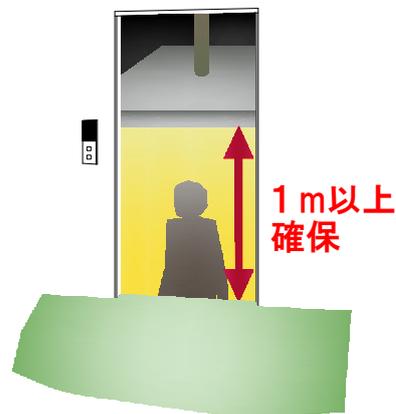
●ロープブレーキの構成

- ① 戸開走行判定装置(制御盤内又は別盤)
 - ② 特定距離感知装置
 - ③ かご及び乗場戸スイッチ
 - ④ ロープブレーキ本体
- 以上4点から構成されます。

当社のロープブレーキは指定性能評価機関による性能評価を経て国土交通大臣より認定取得済みの装置です。建築基準法施行令(2009年9月28日施行)に適合大臣認定番号ENNNUN-2001(国住指第4247号 平成28年5月9日)



ロープブレーキ作動!



緊急停止時、1m以上のスキマをあけてエレベーターは停止します。これにより「挟まれ」を防止します。また上昇した場合乗場敷居とかご(エプロン)の間が11cm以下の範囲でエレベーターを停止させ「落下」を防止します。

●ロープブレーキの設置対応条件

- ・ 既設・新設を問わずどちらにも対応可能。
- ・ 現行法規による令第129条の10第3項を満たすには当設備と地震管制運転の設置が義務付けられます。
- ・ 認定対応の範囲につきましては裏面の仕様書の範囲で対応可能となります。



認定の戸開走行保護装置を設けることができるエレベーターの仕様書

項 目		仕 様
1:1ローピッチ	用 途	乗用・人荷用 (C1) ・荷物用 (C1)
	積載荷重 【kg】	400 ~ 1150
	定格速度 【m/min】	15 ~ 105
	巻上機設置位置	機械室または昇降路下部
	昇降行程 【m】	50 以下
	出入口形式	2枚・4枚両開き 2枚・3枚片開き 2枚・3枚上開き (荷物用のみ)
	出入口高さ 【mm】	積載荷重が 1100kg未満 : 2000~3000 1100kg以上 : 2050~3000 上開きは 2000~4000 (荷物用及び自動車用)
	かご質量 【kg】	500 ~ 2500
	制御方式	インバーター制御
	2:1ローピッチ	用 途
積載荷重 【kg】		400 ~ 2300
定格速度 【m/min】		15 ~ 60
巻上機設置位置		機械室または昇降路下部
昇降行程 【m】		50 以下
出入口形式		2枚・4枚両開き 2枚・3枚片開き 2枚・3枚上開き (荷物用及び自動車用)
出入口高さ 【mm】		2000~3000 上開きは 2000~4000 (荷物用及び自動車用)
かご質量 【kg】		500 ~ 4500
制御方式		インバーター制御
駆動系		巻上機別出力
	駆動綱車直径 【mm】	400 ~ 700
	綱車溝形	アンダーカット付きU溝又はV溝
走行系	メインロープ 【mm】	直径 10 mmのロープ 3~7 本 直径 12,12.5 mmのロープ 3~6 本 直径 14 mmのロープ 3~5 本 直径 16 mmのロープ 3~4 本 (いずれもA種、E種)
	オーバーバランス率	47.5 ~ 50 %
	バランスチェーン	昇降行程30m以上は有りとする